

平成30年度 大谷口小学校 学校経営計画

1 学校教育目標 明るい学校 仲良く進んで学ぶ子

◆スローガン 「あかるく なかよく すすんで」

《目指す児童像》

- | | |
|------|---|
| あかるく | 心も体も健康な明るい子ども
・明るいあいさつができる
・約束や決まりをまもる
・進んで体をきたえる |
| なかよく | 相手の立場を考え、仲良く助け合う子ども
・仲良く協力する
・命を大切にし、友達を思いやる
・自分が悪い時は、きちんと謝れる |
| すすんで | 自ら気づき、自ら考え、進んで行動できる子ども
・進んで学習に取り組む
・よく考え自分の考えをはっきりと言える
・粘り強くやりぬく |

2 学校経営方針 輝く子どもと教職員、響き合う学校

◆自己の職責に自信と誇りを持ち、信頼関係で結束する教職員集団

《目指す学校像》

- | | |
|--------|------------------|
| 明るい学校 | 子どもたちが夢をもち、語れる学校 |
| 活力ある学校 | 児童が意欲的に学び、活動する学校 |
| 開かれた学校 | 家庭・地域と連携し、協働する学校 |

《目指す教師像》

- | | |
|-----|------------------|
| 明るく | 専門的指導力と人間性を備えた教師 |
| 仲良く | 認め合い活かし合い、協働する教師 |
| 進んで | 経験を共有し、互いに高め合う教師 |

3 本年度の重点方針

～ 元気な「いってきます」から 笑顔の「ただいま」まで ～

- (1) 確かな学力の育成
 - ・教育課程の着実な推進
 - ・基礎・基本の徹底、個に応じた指導の充実
 - ・言葉を大切にしたい、コミュニケーション能力の育成
 - ・よくわかる楽しい授業のための指導方法の向上
- (2) 豊かな心の育成
 - ・心づかいと正しい言葉づかいの励行 共感的人間関係の育成
 - ・読書活動の推進、体験活動の充実
 - ・明るい歌声の響く学校
- (3) 学年・学級経営の充実
 - ・子どもと教師の信頼関係の構築
 - ・一人一人の子どもの居場所がある、いじめや荒れのない学級
- (4) 教育環境の充実
 - ・明るく落ち着いた教室（あいさつ・時間を大切に）
 - ・美しい心を育む校内環境
 - ・安心・安全を保障する組織
- (5) 開かれた学校教育の推進
 - ・家庭、地域、関係小中学校と連携・協働する教育活動の推進
 - ・さいたま市小・中一貫教育の推進

4 「教育行政方針 『日本一の教育都市』の実現を目指して」 ～「子どもたちの未来のためのPLAN THE NEXT 3つのGで日本一の教育都市へ」～ との関連

(1) Grit 「やり抜く力で真の学力を育成すること」

○教員一人ひとりの授業力の向上

- ・「授業マネジメント」、「授業スキル」、「子どもの主体的・能動的な学習活動の充実」に向けた授業研究
- ・さいたま市教育委員会及び埼玉県理科教育研究会からの研究委嘱「理数教育」についての取組

○児童の心の支援体制、家庭との連携の強化

- ・生徒指導委員会・教育相談委員会の組織力強化
- ・「心と生活のアンケート」の活用、「いのちの支え合いの授業」の実施
- ・児童の主体的な活動による「いじめ防止キャンペーン」の実施

○児童の体力向上（体育授業の充実に加えて、体力向上委員会の活動）

- ・体育朝会（週1回）の充実
- ・投力アップキャンペーンの実施
- ・逆上がり練習会の実施

(2) Growth 「一人ひとりの成長を支え、生涯学び続ける力を育成すること」

○基礎学力の定着

- ・パワーアップタイムにおける国語、算数、グローバルスタディの学習活動の充実
- ・各授業における基礎力アップの時間の保証

○豊かな心の育成

- ・ゲストティーチャーを活用した体験学習の充実
- ・学校図書館やお話を活用した読書活動の推進
- ・音楽朝会、金管バンドの活動による音楽教育の充実

○中学校との連携（小学校から中学校へのなめらかな連結）

- ・中学校からの兼務教員による授業支援体制の充実

(3) Global 「国際社会で活躍できる人材を育成すること」

○グローバルスタディ科授業の充実、楽しい学習活動の創造

- ・ALT、グローバルスタディ科講師の活用による授業の活性化、担任の授業研究の支援

○日本の伝統・文化を学ぶ時間の充実（社会科授業に加えて）

- ・グローバルスタディ科の探求の時間の活用
- ・総合的な学習の時間におけるゲストティーチャーの活用

○オリンピック・パラリンピック教育の導入

- ・教育委員会との連携・ゲストティーチャーの活用